



使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

さいこうの ひ

今日一日を、この世で最高の日にしてみましょう。鳥は空でヒューと飛ぶとき、木は地に根をおろすとき、魚は水の中でスイスイ泳ぐときが幸せなように、人は神様とよく交わるときに、最高に幸せになります。

今日、神様とよく交わる最高の日にしましょう。一番はじめに、今日のみことばにある聖書本文を探して読みましょう。どんな内容なのかを理解して、じっくり考えながら読みましょう。そして、今日の黙想内容を読みます。神様のみこころが発見されるほど、気持ちが良くなって、平安があふれ出でしょう。それが、神の国が臨んでいることです。

この体験をするようになったら、みことばが分かって、まことの祈りが成り立ちます。この祈りの答えは、100年分、または千年分になることもあります。このような霊的生活が持続すれば、どこへ行っても、どんな苦しみになっても、恐れません。祈りの中ですべてのことに勝ち、勝利するサミットとして生きるので、困難がきても苦しいという考えにおちいらなくなります。今日から神様といっしょにする最高の日にしながら、霊的な力をスクスク育てましょう。

3Today

きょうの みことば

☐ ルカ6

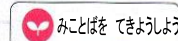
いちにち 1しょう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう



ていこくいはいに せいこうしたる
チェックしよう



神様とともにいる今日一日を最高の日に
するために、みことばの箇所をさがして
完成させましょう

初めに、()があった。
ことばは()とともにあった。
()は()であった。
この方は、()神とともにおられた。
()は、この方によって
造られた。造られたもので、この方によらずに
できたものは一つもない。
この方に()があった。
このいのちは()の()であった。
光はやみの中に輝いている。
やみはこれに打ち勝たなかった。
(ヨハネ 1:1~5)



いまでも生きておられ、私とともにおられる神様! 今日、神様といちばんよく交わる最高の日になりますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



使徒8:4~8 他方、散らされた人たちは、みことばを宣べながら、巡り歩いた。ピリポはサマリヤの町に下って行き、人々にキリストを宣べ伝えた。(4-5)

ふくいんで すべてを することができます

すべての人は、悪魔にだまされて罪におちて、一生涯、悪魔にしばらく、苦しみながら生きて、死んだら地獄の火で永遠に苦しむ運命になりました。神様は、世の中をととても愛してくださり、イエス様を人の姿で送って、すべての人の罪を代わりに受けるようにされました。そして十字架にかけられて、血を流して死んで三日後によみがえられました。だれでも、このイエスさまを救い主として信じれば、罪から自由になり、悪魔から解放され、地獄に行くのではなく、天国に行けるように導いてくださると約束されました。また、信じる者には聖霊様を送ってくださると約束してくださいました。これを「福音」と言います。福音をくださった神様に感謝する一日にしましょう。

福音は、救われるその時間にだけ必要なことではなく、永遠に私たちの心と思いの中に刻印されて、まことの喜びと幸せがあふれる生活になるように導く唯一の薬です。このことを聖霊様が導いてくださっています。神様のみことばを持って祈るレムナントは、霊が健康になれば、専門性を育てる力が生まれ、結局はサミットにあがることができます。

3Today

きょうの みことば

ルカ7

いちにち 1しゅう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう

ていにくれはに せいこうしたる
チェックしよう

2013. 8. 3 (核心訓練メッセージ)

がんがえてみよう

パク・ウヨンぼくしふじん!
なやんで
います!

離婚は悪いことなのですか?
チャン・テヨン/
チェジュ・ソヒヤン教会

離婚とは、結婚した夫婦が良くない感情でけんかをしたり、予想もできない悪いことのために別れることを言います。良い、悪いという以前に、二人とも被害者なのです。神様は男と女を造られて、ペアになって夫婦となるようにされました。神様がペアにしてくださった夫婦を、人が分けることができないと言われました。(マタイ 10:6~12) 出エジプトした後の人が持った罪惡の心のために、離婚がゆるされたのですが(申24:1、マタイ 5:31~32、マタイ 19:8) それでも、離婚は神様が喜ばれることではありません。サタンがドラマや映画を利用して離婚を正当化させて、離婚文化をまき散らして、子どもたちを苦しめようとしているからです。離婚の最高の被害者は、子ども達だからです。離婚の危機を迎えた両親がいるなら、家庭平和をなくして仲たがいがいさせる暗やみの勢力と戦うように祈りで助けるべきです。神様は離婚することを願っておられないために、霊的な力があるならば離婚を防ぐことができます。

福音をくださった父なる神様に感謝します。私とともにおられる神様の導きをよく受けて、霊的に成長して、サミットにあがり、神様に大きな栄光をささげるレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



使徒12:1~12 すると突然、主の御使いが現われ、光が牢を照らした。御使いはペテロのわき腹をたたいて彼を起こし、「急いで立ち上がりなさい」と言った。すると、鎖が彼の手から落ちた。(7)

わたしは だれ? なにを もっているの?

神様を知らないで礼拝をささげない友だちが、勉強もよくできて、良く暮らしているように見えるときがあります。キリストを信じる神の子どもなのに、とてもみじめに見える時もあります。ところで、目に見えるうべにだまされてはなりません。自分がだれなのか、なにを持っているのか、それで、なにを見なければならぬのか、少しの間考えてみましょう。

創造主の神様は、私たちの目には見えません。しかし、信仰を持てば、目で見ることよりさらにたしかに、神様が生きておられることを体験するようになります。今、神様は私を、答えを受けることができる神様の人として作ってくださっています。足りないことをずっと満たしていきながら、回復させてくださいます。神様は、レムナントに多くの計画を持って導いておられます。よく食べて、良く暮らす程度の水準でなく、いのちを生かして、世の中と時代をリードする水準です。神の子どもにある身分と權威を味わって祈ってみましょう。「私は神様とともにいる神の子ども! 私は神様の導きを受ける神様の人! 私は福音で、世の中と時代を生かしてリードしていくレムナント! イエス様はキリスト、すべての問題の解決者です」

3Today

きょうの みことば

☐ ルカ 8

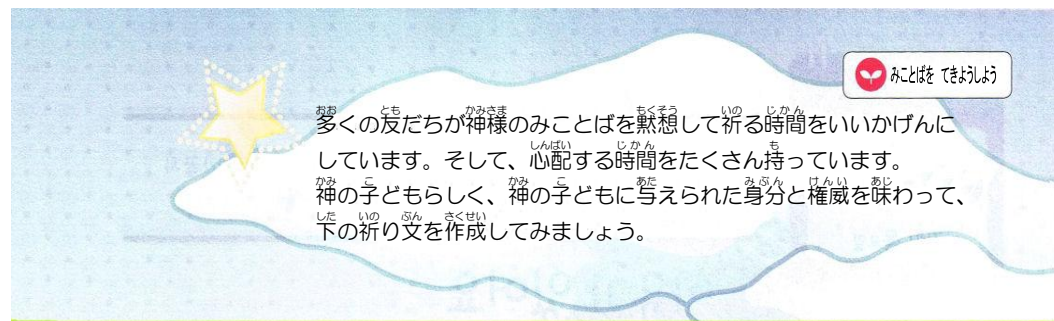
いちにち 1しょう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう



ていにくれはにに せいにうしたら チェックしよう



みことばを てきおしよう

多くの友だちが神様のみことばを黙想して祈る時間をいかにしています。そして、心配する時間をたくさん持っています。神の子どもらしく、神の子どもに与えられた身分と權威を味わって、下の祈り文を作成してみましょう。

愛の神様! 私を () 子どもとしてくださって、ありがとうございます。

みことばを黙想するいま、この時間、天の門を開けてくださって、神様の () が私を通してなされますように。主の天の () と () を動員されて、神の国がいま臨みますように。神様のみことばを黙想するとき、神様がくださるまことの () がはじまりますように。神様が私と () を味わうことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



愛の神様! 私の霊的な状態が無気力や落胆でいっぱいにならないで、毎日、聖霊で満たされた状態になりますように。単純に目で見、耳で聞くことにだまされないようにさせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



使徒12:20～25 するとたちまち、主の使いがヘロデを打った。ヘロデが神に栄光を帰さなかったからである。彼は虫にかまれて息が絶えた。主のみことばは、ますます盛んになり、広まって行った。(23-24)

りゆうが あります

兄たちがヨセフを奴隷に売りました。「どうして、このようなことが起きたのだらうか」という気がするでしょうが、しかし、この事件の中には神様の計画がありました。エジプト福音化のために、神様は普段の時に契約の夢見ていたレムナントをエジプトに送られたのです。パリサイ人、宗教指導者が、初代教会の人を監獄に閉じこめて殺すことさえしました。いったい、なぜこのようなことが起きたのでしょうか。この事件の中にも、理由がありました。イエス・キリストだけがまことの真理であることを見せて、まことの弟子を区別するためでした。迫害の中で神様の働きを見せてくださいました。悪い医者のために赤ん坊だったクロスビーは目が見えなくなってしまいました。なぜこういう大きいことが赤ん坊に起きたのでしょうか。ここにも神様が計画された理由がありました。

目が見えない障害によって、よりいっそう神様のみことばに近づくことができたクロスビーは、10,000曲あまりを越える賛美を作って、多くの人をキリストに導いたのです。

このように、自分の誤りで問題が生じたら、誤った部分を直せる機会にすれば良いのです。もし何の誤りもなく大きい困難がきたとすれば、困難の中には世界福音化のための神様が計画された良い理由が隠れています。福音のために迫害や困難にあっていながら、100倍の祝福をくださると言われました。マルコ 10:29～30

3 Today

きょうの みことば

ルカ9

いちにち、1しゅう、かみさまのみことばをよもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう

ていにくれはいいに せいにくしたら チェックしよう

2013. 8. 4 (インマヌエル教会聖日2部)

みことばを てきよしよう

いま 私 のなやみは?



わたしのなやみ

聖書箇所を書いて
神様に私の問題を言おう

マルコ10:52

愛の神様! 私 のあやまちゆえの問題や苦しみは *更新する機会にさせてください、そうではない、大きな苦しみにであったときには、そのときごとに神様がそなえておられる良い計画を見つけさせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン *更新: 新しくなおすこと



使徒23:11 その夜、主がパウロのそばに立って、「勇気を出しなさい。あなたは、エルサレムでわたしのことをあかししたように、ローマでもあかしをしなければならない」と言われた。

きゅうしんてんを みつけよう

スポルジョン牧師は「私は私の有益のために伝道したい。遠い将来、天国に行ったとき、私が伝道して天国に行った人が、私を喜んで歓迎することを考えれば、私は今も喜びで伝道せざるをえない」と話しました。このように、伝道はスポルジョン牧師が生活を送っていく中心になりました。このことを「求心点」と言います。

みなさんは、なにを中心に熱心に生活しているのでしょうか。どんなことをしても、いづどこでもはじめの求心点は、イエス・キリストの御名で行く所ごとに神の国が臨むように祈ることです。そうすれば、私たちに必要な出会いをくださって、伝道できる門を開けてくださるでしょう。また伝道の求心点で、現場のために祈ります。いくら世の中のことをすべて持っても、神様に会えない人々は、とても不幸な人々です。彼らにイエス・キリストを知らせてあげて、まことの幸せに導いてあげる生活を送かなければなりません。最後に、宣教の求心点です。今、全世界はニューエイジとフリーメイズンの団体が、悪霊につかれるようにする祈り運動を通して現場を掌握しました。これを見る霊的な目が開かれなければなりません。みなさんを動かす求心点は何でしょうか。

3Today

きょうの みことば

ルカ 10

いちにち 1しゅう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう



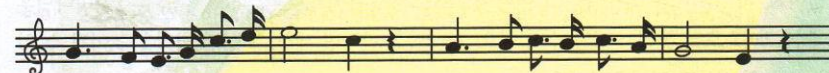
あくまと たたかえ



1. あくまとたかえわがきょうだいよおそれずたかえキリストのため
2. あくまとたかえわがきょうだいよほえたけりくるうてきうちやぶり
3. あくまとたかえわがきょうだいよいまイエスキリストはみてをひろげ



さばきとほろびの主の日はちかしいまやきたる
けがれしつみとがうちはらいすてイエスにすがれ
たすけのみてのばしてまちたもうみまえにでよ



グロ リグロリハレル ヤ グロ リグロリハレル ヤ



グロ リグロリハレル ヤ われらにしょうり



神様! ありがとうございます。神の国と伝道、宣教が求心点になって、行くところごとに、いのちを生かす伝道運動が起きますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



おはなし もくそう

かみさま！ありがとうございます

サキは、聖日の講壇のみことばのとき、ノアの箱舟について聞きました。ノアの話^{はなし}を聞きながら、すべての人間にまことの福音^{ふくいん}と神様^{かみさま}が必要^{ひつよう}であることをもう一度刻印^{いちどこくいん}しました。神様^{かみさま}を離れた多くのひとと世の中は、神様^{かみさま}のみことばに不従順^{ふじゆうじゆん}になっています。神様^{かみさま}を離れた人は、罪^{つみ}とのろいに縛^{しば}られて苦しんでいます。知識^{ちしき}、文化^{ぶんか}、経済^{けいざい}によって、幸せ^{しあわせ}を求めています、見つけることができません。神様^{かみさま}を離れたこの世には、どんなことでも幸せ^{しあわせ}を見つけたことができないと言^いわれました。神様^{かみさま}は、イエス・キリスト^{イエス キリスト}を通して会うことができます。神様^{かみさま}に会えば、世の中のどんな困難^{こんなん}にも勝^かてる天^{てん}の身分^{みぶん}と權威^{けんい}をくださいました。

サキは、みことばを聞きながら、神様^{かみさま}のみことばを悟^{さと}って神の子^{かみ こ}どもになったことに、とても感謝^{かんしゃ}するようになりました。家に帰^{かえ}る道^{みち}でも、次^{つぎ}の聖日^{せいじつ}がくる時^{とき}まで、学校^{がっこう}でも家^{いえ}でも友だちと遊^{あそ}んでいても、福音^{ふくいん}を味わうようにさせてくださいと祈^{いの}りました。そして、福音^{ふくいん}を知らない友だちのためにも祈^{いの}りました。サキは、神様^{かみさま}と通^{つう}じるこの時間^{じかん}が、どんなときよりも幸^{しあわ}せでした。



3Today

きょうの みことば

☐ ルカ 11

いちにち 1しゅう かみさまの
みことばを よもう！

きょうの いのり

きょうの でんどう

いの祈^{いの}りは、ママに話^{はな}せない悩^{なや}みでも、友だちに言^いえない秘密^{ひみつ}の話^{はなし}、未来^{みらい}に対する夢^{ゆめ}を見ながら確^{かく}実^{じつ}なビジョンを見る特別^{とくべつ}な時間^{じかん}です。家^{いえ}に戻^{もど}ったサキは、神様^{かみさま}に秘密^{ひみつ}の話^{はなし}をしようと考^{かんが}えて、なぜか楽^{たの}しくなりました。

「サキ、ホットケーキが焼^やけたよ。顔^{かお}と手^てを洗^{あら}って来^きて食^たべなさい。今日^{きょう}はどんなみことばを心^{こころ}に刻^{きざ}んだの？」

サキは、ママとホットケーキを食^たべながら話^{はな}しました。

「ママ、今日^{きょう}は、死ぬ^ししかなかった私^{わたし}が神様^{かみさま}の恵^{めぐ}みで救^{すく}われた事^じ実^{じつ}を感謝^{かんしゃ}するようになったの。数学^{すうがく}を100点^{てん}とったときより、気^き分^{ぶん}がいいの」

「そうでしょう。神の子^{かみ こ}どもが生活^{せいふく}で福音^{ふくいん}を味^{あじ}わえば、自分^{じぶん}も祝^{しゆく}福^{ふく}を受けて、私^{わたし}たちがいくげんばい生^いかされるのよ。神様^{かみさま}の力^{ちから}を味^{あじ}わうまことの祈^{いの}りの力^{ちから}を受けて、げんばい生^いかすことが神の子^{かみ こ}どもに与^{あた}えられた使^し命^{めい}だと忘^{わす}れないでね」

